



大阪ガス

ガスシステムエアコン (天井カセット型)

取扱説明書 49-303型, 49-304型

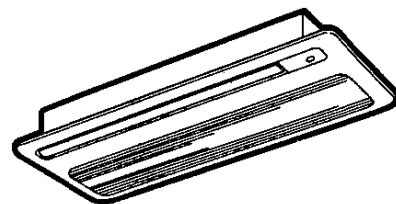
保証書付

大阪ガスのお問い合わせ先

| | | | | |
|-----------------|-----------------|--------|---------------|------|
| 大阪支社 | 大阪市西区千代崎3-2-95 | 電話 大阪 | 06 (586)3200 | 〒550 |
| 南郡支社 | 堺市住吉橋町2-2-19 | 電話 堺 | 0722(38)1131 | 〒590 |
| 北部支社 | 高槻市藤の里町39-6 | 電話 高槻 | 0726(71)20361 | 〒569 |
| 東部支社 | 東大阪市稲葉2-3-17 | 電話 河内 | 0729(62)1131 | 〒578 |
| 兵庫支社 | 神戸市中央区東川崎町1-8-2 | 電話 神戸 | 078(380)3100 | 〒650 |
| 京都支社 | 京都市下京区中堂寺薬田町1番地 | 電話 京都 | 075(311)7361 | 〒600 |
| 奈良支社 | 奈良市学園北2-4-1 | 電話 奈良 | 0742(44)1111 | 〒691 |
| 和歌山支社 | 和歌山市本町1-5 | 電話 和歌山 | 0734(31)2481 | 〒640 |
| 兵庫西支社 | 姫路市神屋町4-8 | 電話 姫路 | 0792(85)2221 | 〒670 |
| 豊高支社 | 豊岡市三坂町6-67 | 電話 豊岡 | 0796(23)2221 | 〒668 |
| 滋賀支社 | 草津市通分町字元祖680-1 | 電話 草津 | 0775(62)5311 | 〒525 |
| 滋賀東支社 | 彦根市大東町12-11 | 電話 彦根 | 0749(22)3131 | 〒522 |
| (長浜営業所) | 長浜市岡田町3-4 | 電話 長浜 | 0749(62)7171 | 〒526 |
| 本社・ガスビルサービスセンター | 大阪市中央区平野町4-1-2 | 電話 大阪 | 06 (202)2221 | 〒641 |

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社



(図は別売品のグリルを取り付けた状態を示します。)

組合わせる冷房室外機名とグリル名

| 室内機 | 49-303型 | 49-304型 |
|--------|--------------------------|---|
| 冷房用 | インバータ | インバータ |
| 室外機 | 定速 | 定速 |
| 3室マルチ型 | 定速 | 定速 |
| グリル | 49-543(ホワイト)49-544(ベージュ) | 49-383型 04-275 A型 04-292 A型 04-386型 04-278 A型 |

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点がありましたらお買いあげの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスシステムエアコン（天井カセット型）をお買い求めいただきましてありがとうございます。

このエアコンの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくためお使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みかえしてください。







もくじ

| | |
|--|-----|
| ご使用になるリモコンがワイヤレスの場合は5ページから ワイヤードの場合は22ページからお読みください。 | ページ |
| ■ 特長とはたらき | 1 |
| ■ 必ずお守りください | 2 |
| ■ 各部のなまえとはたらき | 3 |
| ■ 室内機・室外機 | 3 |
| □ ワイヤレスリモコンの各部のなまえとはたらき | 5 |
| ■ リモコン表示部・操作部 | 5 |
| □ お使いになる前に | 9 |
| ■ 初めてお使いになるときは | 9 |
| ■ リモコンの準備 | 9 |
| ■ 現在時刻の合わせかた | 10 |
| ■ アドレススイッチについて | 12 |
| □ ご使用方法 | 13 |
| ■ 自動運転のしかた | 13 |
| ■ 暖房・冷房運転のしかた | 14 |
| ■ ドライ運転のしかた | 15 |
| ■ タイマー運転のしかた | 16 |
| ■ さわやかセーブ運転のしかた | 19 |
| ■ 高温風/急冷運転のしかた | 20 |
| ■ 単独空清（空気清浄）運転のしかた | 20 |
| ■ 急速運転のしかた | 21 |
| □ ワイヤードリモコンの各部のなまえとはたらき | 22 |
| ■ リモコン表示部・操作部 | 22 |
| □ お使いになる前に | 24 |
| ■ 初めてお使いになるときは | 24 |
| ■ 現在時刻の合わせかた | 24 |
| □ ご使用方法 | 25 |
| ■ 自動運転のしかた | 25 |
| ■ 暖房・冷房運転のしかた | 26 |
| ■ ドライ運転のしかた | 27 |
| ■ タイマー運転のしかた | 28 |
| ■ さわやかセーブ運転のしかた | 31 |
| ■ 高温風/急冷運転について | 32 |
| ■ 単独空清（空気清浄）運転のしかた | 32 |
| ■ 風向調節のしかた | 33 |
| ■ 空気清浄フィルターについて | 34 |
| ■ 上手なご使用のしかた | 35 |
| ■ お手入れのしかた | 36 |
| ■ 知っていただきたいこと | 38 |
| ■ ご使用上のご注意 | 40 |
| ■ 設置について | 41 |
| ■ 修理を依頼される前に | 42 |
| ■ アフターサービスについて | 44 |
| ■ ガスシステムエアコンのシステム概要 | 45 |
| ■ 外形寸法図・仕様 | 46 |



■ 特長とはたらき

ガスシステムエアコンは室内機と冷房用室外機および暖房用熱源機を接続することにより空調機としての機能を発揮します。

● 特長

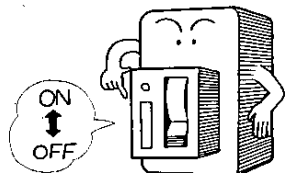
| | |
|--|---|
| アメニティパワフルドライ お好みの湿度をキープ  <p>アメニティドライー快適湿度を保ちますので、つゆどき、秋の長雨時にご使用になると効果的です。パワフルドライー洗濯物の乾燥や、ダニ、カビの繁殖を抑えるのに役立ちます。</p> | ファジー室温制御 快適運転  <p>ドアや窓の開閉にもすみやかに対応して、人にやさしくフィットする快適空間をつくります。</p> |
| 高温風/急冷機能  <p>暑い夏のお買い物帰りや、お風呂あがりに、また冬の帰宅時などの使用をおすすめします。 (☞ 20、32ページ)</p> | 自動運転 簡単ワンタッチの発指令  <p>ボタンひと押しで、マイコンが自動的に運転・温度まで選んで運転します。(☞ 13、25ページ)</p> |
| 平日/休日プログラムタイマー おめざめ・おやすみも快適  <p>平日、休日別々の予約運転が目覚め時計感覚でセットできます。(☞ 16、28ページ)</p> | ロングライフフィルター  <p>フィルターの掃除が約2か月に一度のロングライフフィルターを搭載しています。 (☞ 36、37ページ)</p> |

● はたらき

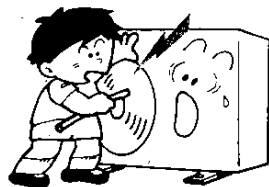
| | | |
|---|--|--|
| 冬は暖房  | 夏は冷房  | つゆどきはアメニティパワフルドライ  <p>(☞ 13、24、36ページ)</p> |
|---|--|--|

■必ずお守りください

手元電源スイッチ（ブレーカー）でエアコンの運転操作は行わないで

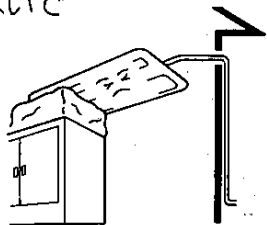


棒などを入れないで



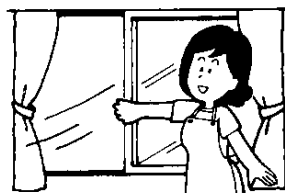
ファンが高速で回転していますので大変危険です。

吸込口、吹出口はふさがらないで



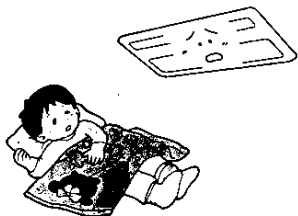
障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。

ときどき換気を



長時間運転するときは換気に注意してください。

風を直接長時間お体に当てない



直接長時間当たるとお体によくありません。

暖めすぎ・冷やしすぎにご注意を



乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがいる部屋で使う場合は、周囲の方が注意して温度や風向きを調節してあげてください。

■各部のなまえとはたらき

室内機

本体表示部

吹出口

本体操作部(内部)

吸込口

排水ホース

冷房およびドライ運転時に取りのぞかれた除湿水を室外へ排出します。

配管と電線

冷房用室外機

吸込口(裏面・側面)

吹出口

冷房およびドライ運転時には蒸風を吹き出します。

アース用ネジ

各部のなまえとはたらき

本体操作部・表示部

本体操作部

マルチアドレススイッチ

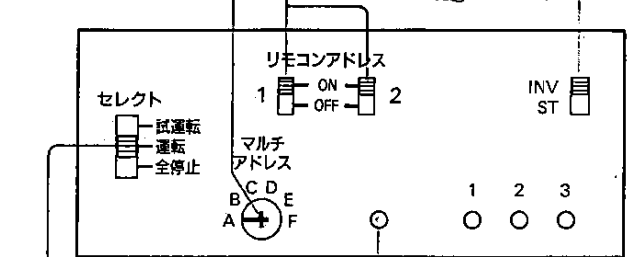
室外機がインバータマルチタイプのとき合わせます。据付時に合わせますので動かさないでください。

アドレススイッチ

ワイヤレスリモコンの場合 2~3台の室内ユニットを近くに設置した場合、それぞれのワイヤレスリモコンで操作したいときに使います。
(C→12ページ)

切替スイッチ

据付時に使用します。動かさないでください。



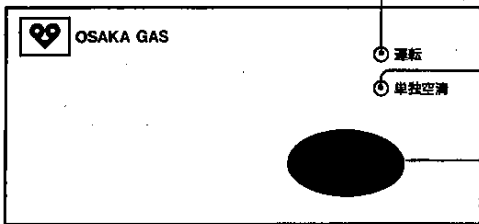
セレクトスイッチ

「試運転」は設置やサービス時に使用するものです。「試運転」の位置になっていると、各ランプが点滅しますので、その時は「運転」の位置にしてください。

サービス点検ボタン

サービスマンが使用します。通常は押さないでください。

本体表示部



運転ランプ(緑)

暖房・冷房・アメニティドライ・パワフルドライのいずれかの運転中に点灯します。

単独空清ランプ(橙)

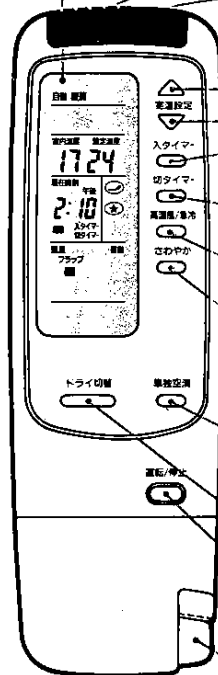
受信部

リモコンから送信された信号を受信します。

ワイヤレスリモコン

各部のなまえとはたらき

リモコン表示部・操作部



温度センサー

リモコンのまわりの温度を感知します。

送信部

リモコンからの信号を室内機へ送信します。

室温設定ボタン

△は設定温度を上げます。
▽は設定温度を下げます。

入タイマーボタン

入タイマー運転するときに使用します。押しと「入タイマー」表示をし、もう一度押しと消えます。

切タイマーボタン

切タイマー運転するときに使用します。押しと「切タイマー」表示をし、もう一度押しと消えます。

高温風/急冷ボタン

高温風/急冷運転するときに使用します。押しと扇の表示をし、もう一度押しと消えます。

さわやかボタン

さわやかセーブ運転するときに使用します。押しと★の表示をし、もう一度押しと消えます。

単独空清ボタン

空気清浄運転するときに使用します。押しと室内機の単独空清ランプが点灯し、もう一度押しと消えます。

ドライ切替ボタン

アメニティドライ、パワフルドライの切り替えをします。

運転/停止ボタン

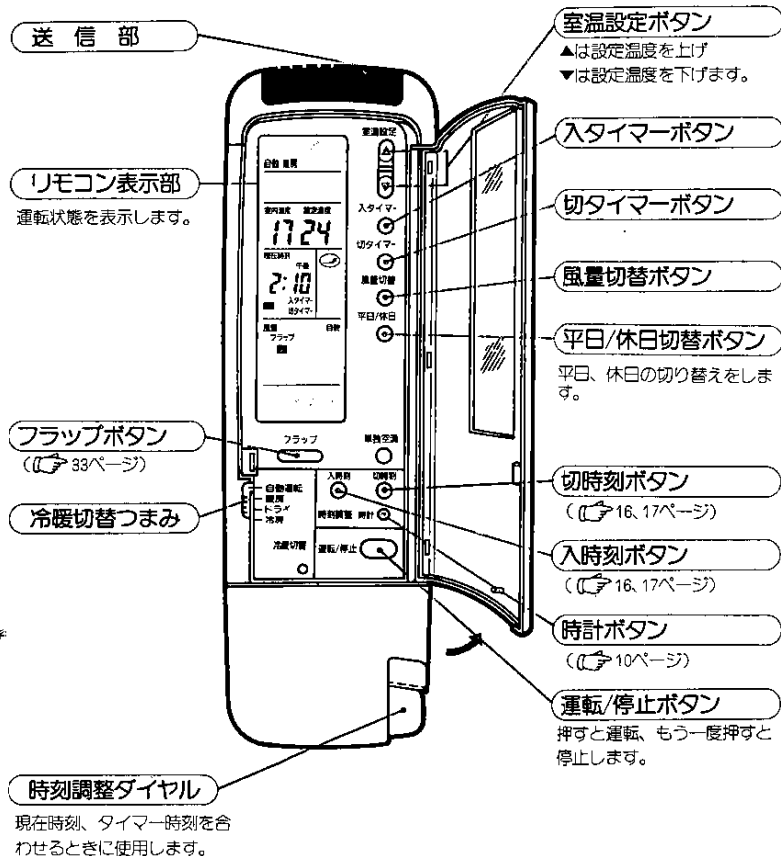
押しと運転、もう一度押しと停止します。

時刻調整ダイヤル

現在時刻、タイマー時刻を合わせるときに使用します。

各部のなまえとはたらき

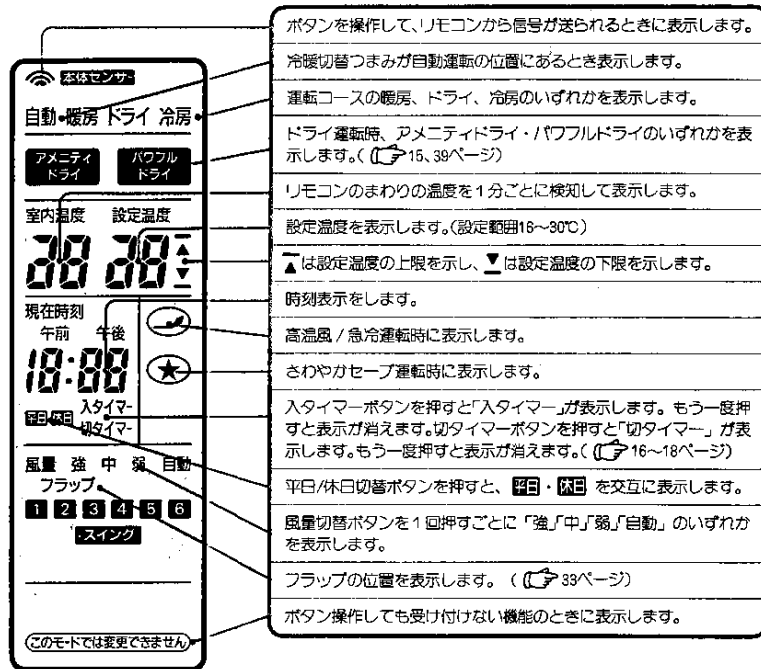
リモコン表示部・操作部



各部のなまえとはたらき

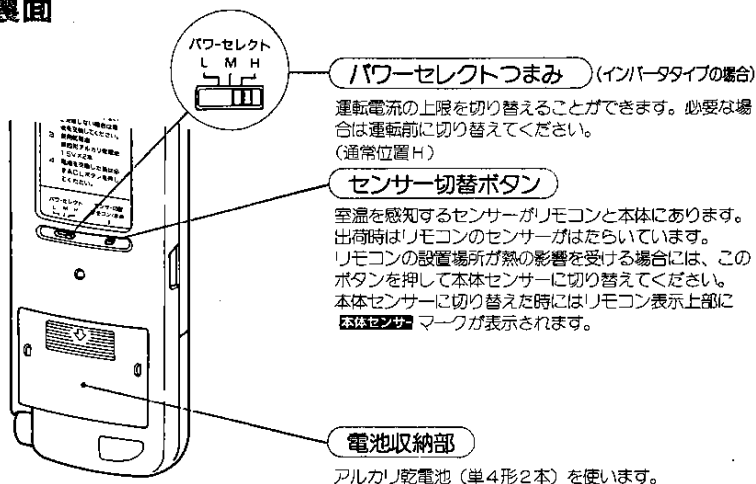
リモコン表示部

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。実際は該当部のみ表示します。



各部のなまえとはたらき

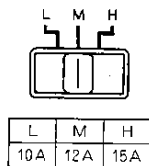
裏面



パワーセレクトの働きについて...

- メインブレーカ(家全体)の電気容量に余裕がない場合、パワーセレクトをM又はLに設定することにより、エアコンの使用電流量を低くおさえて他の電気製品との同時使用をできるようにします。
- 但し設定をM又はLにするとエアコンの最大能力は小さくなります。
(室外機がインバータタイプの場合のみ効果が有ります。)

パワーセレクト



お使いになる前に

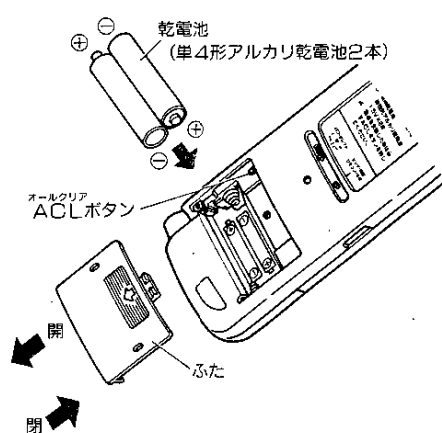
エアコンを使い始める前に、次の準備を行います。

初めてお使いになるときは

- 本体操作部のセレクトスイッチを運転にします。
電源(ブレーカー)を入れます。

リモコンの準備

電池交換のしかた



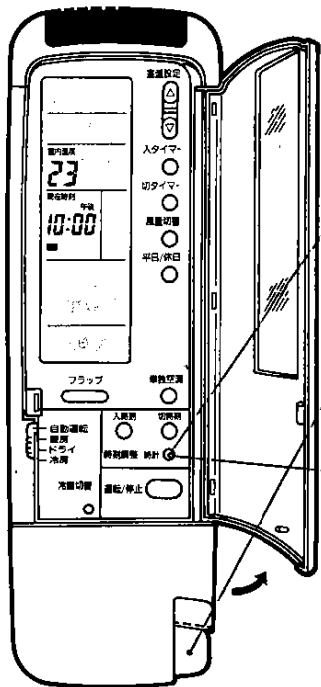
- 1 ふたをはずします。
- 2 乾電池を入れます。
⊕⊖極を正しく、表示にしたがって入れます。
- 3 オールクリア ACLボタンを押してから、ふたを取り付けます。
- 4 午後0:00の表示を確認します。
時刻を合わせます。
(P.10、17ページ)

- ご注意
- 電池は、古いものや、種類のちがうものをまぜて使わないでください。動作しないことがあります。
 - 電池の漏液による故障をさけるため、長期間お使いにならないときは電池を全部取り出してください。
 - 通常のご使用で電池の寿命は約1年です。
 - エアコンの受信音がしなくなったり、リモコンの「送信表示」が点灯しなくなったら電池を交換してください。

■ お使いになる前に

現在時刻の合わせかた

はじめてお使いになるときなどは現在時刻を合わせます。
現在時刻を合わせなくても、通常の運転はできますが、正しいタイマー
運転のセットはできません。



(例) 午後9時10分の合わせかた

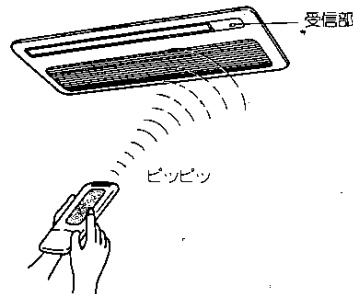
- 1 時計ボタンを押します。
時刻が点滅します。
- 2 時刻調整ダイヤルを回し、
午後「9:10」に合
わせます。
時刻は1分単位で
設定できます。
- 3 時計ボタンをもう一度押します。
時刻セット完了です。

合わせなおすとき
もう一度手順1から操作しなおします。

■ お使いになる前に

リモコンの取り扱いかた

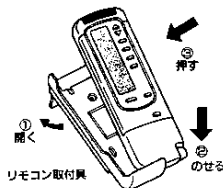
- 操作は、受信部（本体）に向けて
ください。



リモコン取付具について

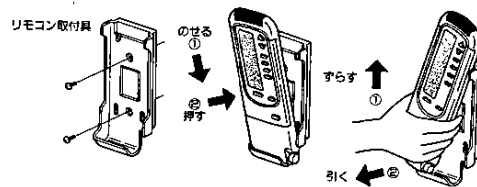
手もとでご使用になる
場合

- リモコン取付具にリモコンをの
せて、お使いください。
- 運転中は、リモコンの信号が常
時受信できる位置にリモコンを
置いてご使用ください。
(室内温度が設定温度にならない
場合があります。)



壁などに取り付けてご使用になる場合
場合
(確実に受信することを確認してください)

- リモコン取付具を
ねじで止めます。
- リモコンの取り付け
- 取り出し



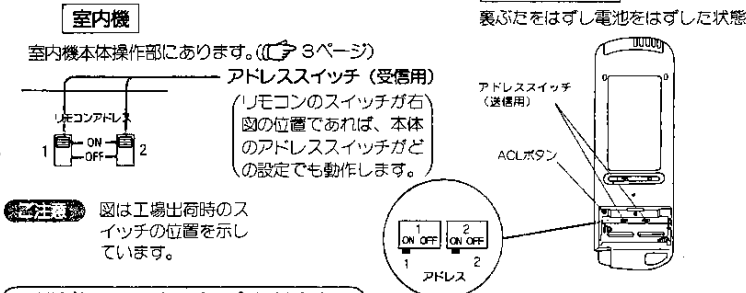
- ご注意
- 本体とリモコンの間にカーテン、ふすまなど信号をさえぎるものがあると受信できま
せん。
 - リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
 - リモコンを直接日光の当たる所、ストーブ・コタツや電気カーペットなどの熱源があ
るところ、冷風風が直接当たるところは置かないでください。
(リモコンの赤外線周波数30kHz)
 - 電子式点灯方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受けつけない場合があります。あら
たに蛍光灯を買われる場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
 - リモコンで他の電気機器が動作する場合は、電気機器を離すが、お買い求めの販売店
にご相談ください。

■ お使いになる前に

アドレススイッチについて

1室に1台の室内機を設置し、混信のない場合は調整する必要はありません。
3台までの室内機とリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。
室内機には受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。
送信用、受信用のアドレススイッチを合わせることで機能が発揮します。

アドレススイッチの位置



注意 図は工場出荷時のスイッチの位置を示しています。

アドレススイッチの合わせかた

アドレススイッチを調整した後は、必ずリモコンのACLボタンを押してください。
(現在時刻、入時刻、切時刻は初期設定となります。もう一度設定しなおしてください。)

| | | | |
|----------------------|--------------------------------|-----------------------------|----------------|
| 1室に3台室内機を 繋ぎ付けた場合 | 室内機A、B、Cをそれぞれ リモコンで操作する場合※2 | 室内機A、B、Cを1色のリモコンで全部操作する場合※2 | (P.9,16,17ページ) |
| 本体の種類 | 本体のアドレススイッチの位置 | リモコンのアドレススイッチの位置 | |
| 室内機A | リモコンアドレス ON OFF 1 アドレス 2 | ON OFF ON OFF 1 アドレス 2 | |
| 室内機B | リモコンアドレス ON OFF 1 アドレス 2 | ON OFF ON OFF 1 アドレス 2 | |
| 室内機C | リモコンアドレス ON OFF 1 アドレス 2 | ON OFF ON OFF 1 アドレス 2 | |

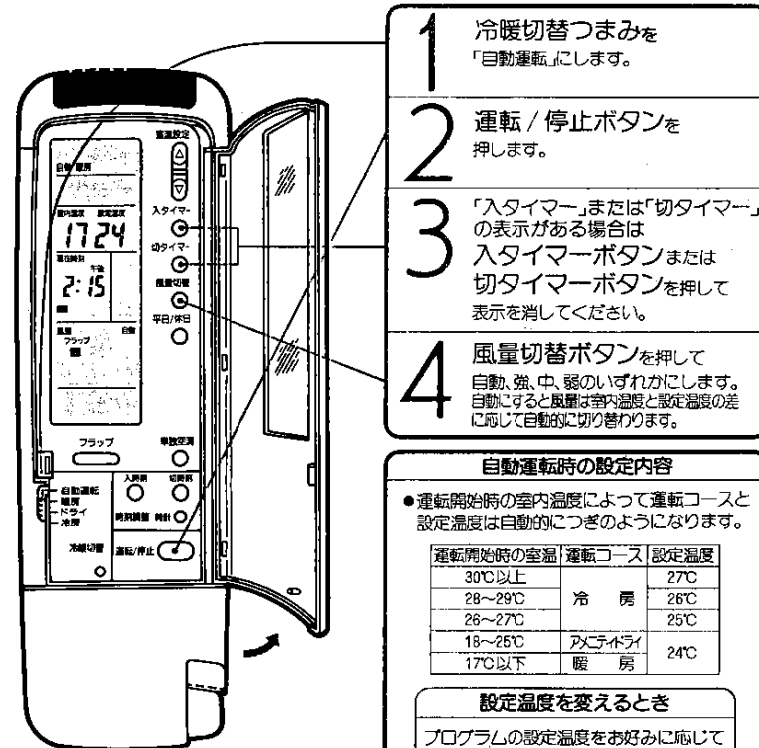
※1. 本体のアドレススイッチを右図のように合わせた場合室内機Aの場合と同じ動きになります。

※2. リモコンの到達距離によっては受信できない室内機が発生することもあります。
この場合は動作しなかった室内機の受信部にできるだけリモコンを近づけ、その室内機だけ動作させてください。

■ ご使用方法 — 自動運転のしかた

運転操作を簡単に
すませたいとき
にお使いください。

●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。



- 1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。
- 2 運転/停止ボタンを押します。
- 3 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。
- 4 風量切替ボタンを押して自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

自動運転時の設定内容

●運転開始時の室内温度によって運転コースと設定温度は自動的に次のようになります。

| 運転開始時の室温 | 運転コース | 設定温度 |
|----------|--------|------|
| 30℃以上 | | 27℃ |
| 28~29℃ | 冷房 | 26℃ |
| 26~27℃ | | 25℃ |
| 18~25℃ | ファンドライ | 24℃ |
| 17℃以下 | 暖房 | |

設定温度を変えるとき

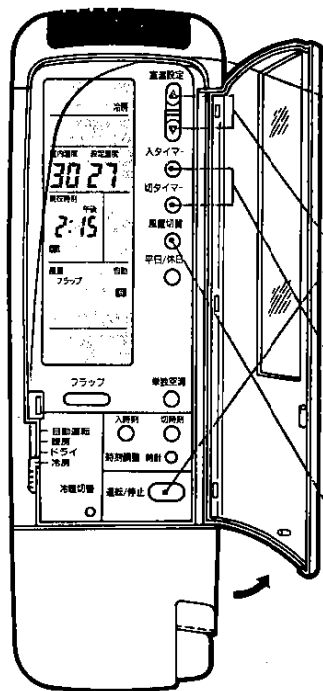
プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

●停止後2時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

停止 運転/停止ボタンをもう一度押します。

■ ご使用方法 — 暖房・冷房運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
暖房運転・冷房運転 (運転条件38ページ)



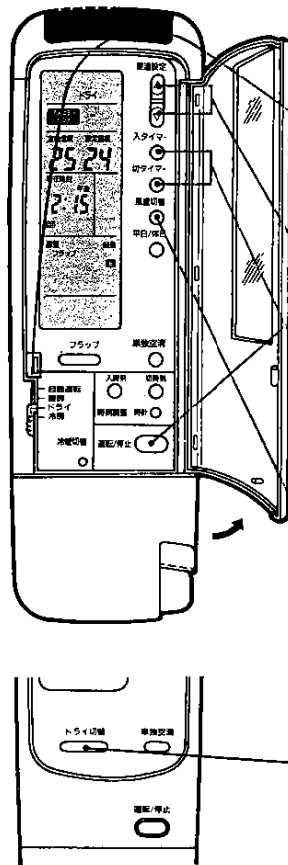
●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。

- 1 冷暖切替つまみを「暖房」「冷房」のいずれかにします。
- 2 運転 / 停止ボタンを押します。
- 3 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度が変化します。16~30℃の範囲で設定できます。
- 4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。
- 5 風量切替ボタンを押し、自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

停止 運転 / 停止ボタンを押します。

■ ご使用方法 — ドライ運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
ドライ運転 (運転条件38ページ)



●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。

- 1 冷暖切替つまみを「ドライ」にします。
- 2 運転 / 停止ボタンを押します。
- 3 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度が変化します。16~30℃の範囲で設定できます。
- 4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。
- 5 風量切替ボタンを押し、自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。
- 6 ドライ切替ボタンを押してパワフルドライまたはアメニティドライのいずれかにします。

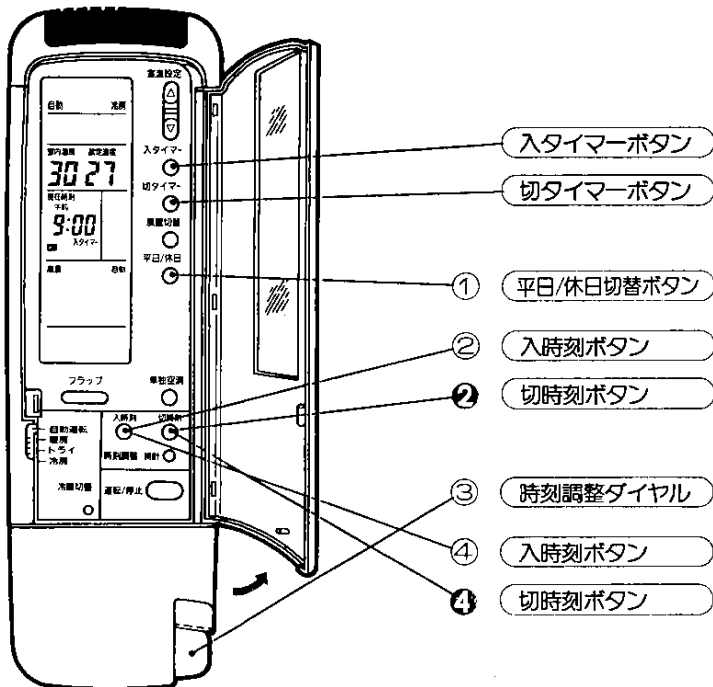
停止 運転 / 停止ボタンを押します。

とびらを閉じた図

■ ご使用方法 — タイマー運転のしかた

- リモコンは番号が居る位置に置きます。(タイマー運転の信号はリモコンから送ります。)
- タイマー運転するときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認します。
- 平日と休日の入(切)時刻は別々に合わせられます。次ページの手順にしたがって設定してください。

一度セットすると、その内容が記憶されますので、つきからは、平日、休日を選択して入(切)タイマーボタンを押す(「入タイマー」「切タイマー」が表示)だけで同じ運転ができます。



- 出荷時およびACLボタン (13ページ) を押した時、
入時刻は平日のとき、午前6:00、休日のとき午前8:00に設定されています。
切時刻は平日のとき、午前0:00、休日のとき午前1:00に設定されています。

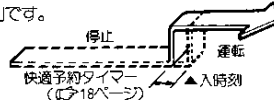
■ ご使用方法 — タイマー運転のしかた

手順

入タイマー運転のしかた

(停止 → 運転)

おめざめ前や帰電前などにお使いになると便利です。



- 1 あらかじめお好みの運転をします。
(13~15ページ)

- 2 入時刻を合わせます。
(例) 平日の午前7時10分に運転させたいとき

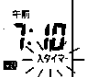
① 平日/休日切替ボタン

を押して平日にします。



- ② 入時刻ボタンを押します。
「入タイマー」が点滅します。

- ③ 時刻調整ダイヤルを回し、午前7:10に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。



- ④ 入時刻ボタンを押します。
「入タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもどります。

- 3 入タイマーボタンを押し入タイマー表示させます。
いったん運転が停止し、入タイマー運転に入ります。

切タイマー運転のしかた

(運転 → 停止)

おやすみのときなどにお使いになると便利です。

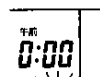


- 1 あらかじめお好みの運転をします。
(13~15ページ)

- 2 切時刻を合わせます。
(例) 平日の午後11時30分に運転を停止させたいとき

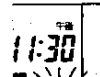
① 平日/休日切替ボタン

を押して平日にします。



- ② 切時刻ボタンを押します。
「切タイマー」が点滅します。

- ③ 時刻調整ダイヤルを回し、午後11:30に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。



- ④ 切時刻ボタンを押します。
「切タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもどります。

- 3 切タイマーボタンを押し、切タイマー表示させます。

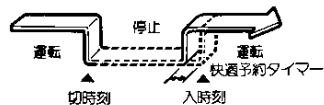
※ 休日の合わせ方は手順2-④で休日にして以下同じ手順で合わせます。

■ ご使用方法 — タイマー運転のしかた

プログラムタイマー運転のしかた

例1

(運転→停止→運転)



おやすみ中に停止させ、おめざめ前に再運転したいとき便利です。

例2

(停止→運転→停止)



帰宅前に運転させ、おでかけのときに運転を停止させたいとき便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。
(☞13~15ページ)

2 切時刻を合わせます。
入時刻を合わせます。
(17ページの方法でセットしてください)

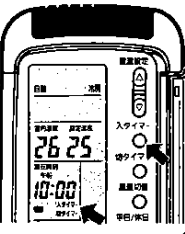
- 切タイマー・入タイマーの組合せ運転になります。
- 切タイマーと入タイマーを同じ時刻に合わせた場合、切タイマー運転になります。

3 入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を点灯させます。
切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を点灯させます。

例2 の場合はいったん運転が停止します。

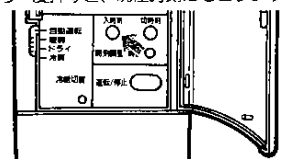
タイマー運転を取り消したいとき

- 入タイマー表示がある場合は入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を消します。
- 切タイマー表示がある場合は切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を消します。
- 入時刻、切時刻は記憶しています。



入切時刻を確認したいとき

入(切)時刻ボタンを押します。
もう一度押しすと、現在時刻にもどります。



入切時刻を変更したいとき

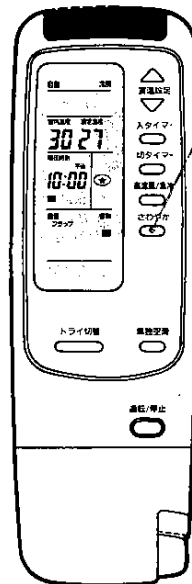
入(切)タイマー運転のしかた、手順2の①②③④にしたがって行ってください。
(☞17ページ)

快適予約タイマー機能について

- 入タイマー運転は、セットされた時間にお部屋の温度がお好みの温度に近づくよう、セット時間の0~60分前から運転を開始します。
- お部屋の大きさや状態によっては、セット時間にお好みの温度まで到達しない場合もあります。

■ ご使用方法 — さわやかセーブ運転のしかた

自動的に設定温度や風量を調節して、経済運転を行います。



運転

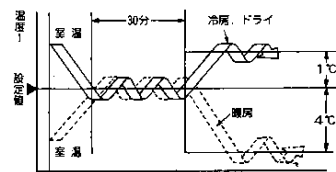
自動・暖房・ドライ・冷房運転中にさわやかボタンを押します。
●リモコンの★表示が点灯します。

取り消し

さわやかボタンを押します。
●リモコンの★表示が消え、もとの運転にもどります。

さわやかセーブ運転のしくみ

- 室内機の風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- 室内温度が設定温度に達した後、30分たちますと設定温度をつぎのように自動的に変更し、冷え過ぎや暖め過ぎのない経済運転を行います。



さわやかセーブ運転開始

| | |
|---------|-----------------------|
| 冷房、ドライ時 | 1℃高め(17~31℃の範囲で表示します) |
| 暖房時 | 4℃低め(12~26℃の範囲で表示します) |

●さわやかセーブ運転とタイマー運転を併用した場合

(切タイマー運転時) (入タイマー運転時) (プログラムタイマー運転時)



プログラムタイマー運転時は最初の運転のみさわやかセーブ運転ができます。

ご注意

- 冷房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは停止します。
- 暖房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは微風になります。

■ ご使用方法 — リモコンの取り扱いについて

高温風 / 急冷運転のしかた

暑い夏のお買い物帰りやお風呂あがりに、また冬の帰宅時などにお使いになると便利です。



運転

自動・暖房・冷房運転中に
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンに 表示が点灯します。

取り消し

もう一度
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンの 表示が消え、もとの
運転にもどります。

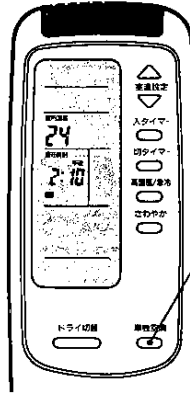
高温風 / 急冷運転のしくみ

- 暖房時、高温風 / 急冷ボタンを押してから21分間は高温風運転をします。
- 冷房時、高温風 / 急冷ボタンを押してから21分間は強風の冷房運転をします。

●入タイマー運転中(設定温度、入タイマー表示あり、エアコン停止)、高温風 / 急冷ボタンを押しても高温風 / 急冷運転できません。

単独空清 (空気清浄) 運転のしかた

単独空清 (空気清浄機能) は空気中の煙、チリ、ホコリや、においを取ってお部屋の空気をきれいにします。



運転

エアコン停止中に
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが点灯します。

取り消し

もう一度
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが消灯します。

ご注意

- 風量は「弱」になります。
- 空気清浄フィルターは水洗いしないでください。
- 単独空清運転中に「平日 / 休日」の切り替えをしますと単独空清運転を停止します。

■ ご使用方法

応急運転のしかた

リモコンの紛失で操作ができないとき、応急的に使用します。

運転

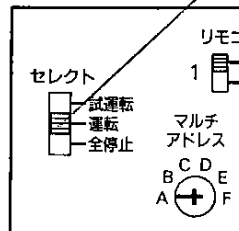
セレクトスイッチをいったん全停止の位置にし、つぎに運転の位置にします。

運転ランプが点灯し、自動運転を行います。

- 運転開始時の室温に応じてエアコンが自動的に「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかを選び運転します。
- 設定温度、風量、フラップの位置も自動的に選ばれます。

停止

セレクトスイッチを全停止の位置にします。運転ランプが消えます。



各部のなまえとはたらき

ワイヤードリモコン表示部・操作部

表示部

- スイッチ切替つまみ**
 - 上にした場合
さわやか 高温風/急冷
ドライ切替 単独空清
の操作ができます。
 - 下にした場合
平日/休日 風量切替
フラップ 単独空清
の操作ができます。
- 冷暖切替つまみ**
- とびら**
- 時刻調整ダイヤル**
- 時計調整ボタン**
現在時刻の調整のときに押します。
- ACLボタン**
電源を入切したときに押します。
- パワーセレクトつまみ**
インバータタイプの場合、運転電流の上限を切り替えることができます。必要な場合は運転前に切り替えてください。(通常位置H)
- 運転ランプ (緑)**
- 運転/停止ボタン**
- センサー切替ボタン**
室温を感知するセンサーがリモコンと本体にあります。出荷時はリモコンのセンサーがはらわれています。リモコンの設置場所が熱の影響を受ける場合にはこのボタンを押して本体センサーに切り替えてください。本体センサーに切り替えを促すにはリモコン表示上部に「**室温感知**」マークが表示されます。
- 室温設定ボタン**
設定温度を調節します。
- 入タイマーボタン・切タイマーボタン**
- 入時刻ボタン・切時刻ボタン**
入または切タイマー時刻調整・時刻確認時に使います。

温度センサー
リモコンのまわりの温度を感知します。

各部のなまえとはたらき

リモコン表示部

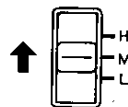
図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。実際は該当部のみ表示します。

- ボタンを操作して、リモコンから信号が送られるときに表示します。
- 冷暖切替つまみが自動運転の位置にあるとき表示します。
- 運転コースの暖房、ドライ、冷房のいずれかを表示します。
- ドライ運転時、アムニティドライ・パワフルドライのいずれかを表示します。(☞ 27、39ページ)
- リモコンのまわりの温度を1分ごとに検知して表示します。
- 設定温度を表示します。(設定範囲16~30℃)
- ▲は設定温度の上限を示し、▼は設定温度の下限を示します。
- 時刻表示をします。
- 高温風 / 急冷運転時に表示します。
- さわやかセーブ運転時に表示します。
- 入タイマーボタンを押すと「入タイマー」が表示します。もう一度押すと表示が消えます。切タイマーボタンを押すと「切タイマー」が表示します。もう一度押すと表示が消えます。(☞ 28~30ページ)
- 平日/休日切替ボタンを押すと、「平日」・「休日」を交互に表示します。
- 風量切替ボタンを1回押すごとに「強」「中」「弱」「自動」のいずれかを表示します。
- フラップの位置を表示します。(☞ 33ページ)
- ボタン操作しても受け付けないうちに表示します。

パワーセレクトの働きについて...

- ・メインブレーカ(家全体)の電気容量に余裕がない場合、パワーセレクトをM又はLに設定することにより、エアコンの使用電力量を低くおさえて他の電気製品との同時使用をできるようにします。
 - ・但し設定をM又はLにするとエアコンの最大能力は小さくなります。
- (室外機がインバータタイプの場合のみ効果が有ります)

パワーセレクト



| | | |
|-----|-----|-----|
| L | M | H |
| 10A | 12A | 15A |

■ お使いになる前に

エアコンを使い始める前に、次の準備を行います。

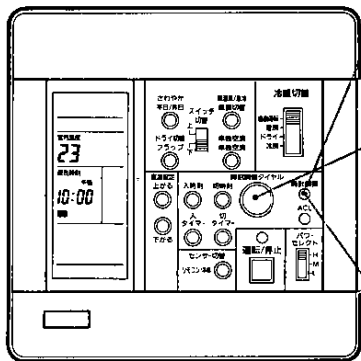
初めてお使いになるときは


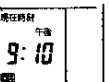
- 本体操作部のセレクトスイッチを運転にします。
電源（ブレーカー）を入れます。

現在時刻の合わせかた

はじめてお使いになるときなどは現在時刻を合わせます。
現在時刻を合わせなくても、通常の運転はできますが、正しいタイマー運転のセットはできません。

(例) 午後9時10分の合わせかた



- 1 時計ボタンを押します。
時刻が点滅します。

- 2 時刻調整ダイヤルを押し、とび出させます。その後、回して午後「9:10」に合わせます。
時刻は1分単位で設定できます。
その後、押してひっこめます。

- 3 時計ボタンをもう一度押します。
時刻セット完了です。

合わせなおすとき
もう一度手順1から操作しなおします。

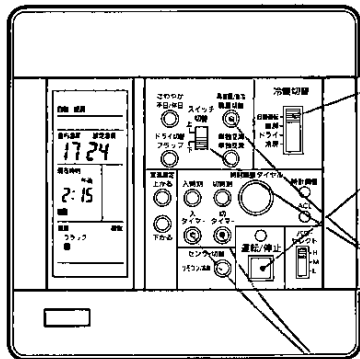
リモコン取り扱い上のご注意

- リモコンを直接日光に当てたり、ストーブなどを近くに置かないでください。

■ ご使用方法 — 自動運転のしかた

運転操作を簡単に
すませたいときに
お使いください。

- セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。



- 1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。
- 2 運転/停止ボタンを押します。
- 3 スイッチ切替つまみを下の位置にします。
風量切替ボタンを押して自動、強、中、弱のいずれかにします。
自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。
- 4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。

自動運転時の設定内容

- 運転開始時の室内温度によって運転コースと設定温度は自動的につぎのようになります。

| 運転開始時の室温 | 運転コース | 設定温度 |
|----------|---------|------|
| 30℃以上 | 冷房 | 27℃ |
| 28～29℃ | 冷房 | 28℃ |
| 26～27℃ | 冷房 | 25℃ |
| 18～25℃ | アムテイトライ | 24℃ |
| 17℃以下 | 暖房 | |

温度設定を変えるとき

プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

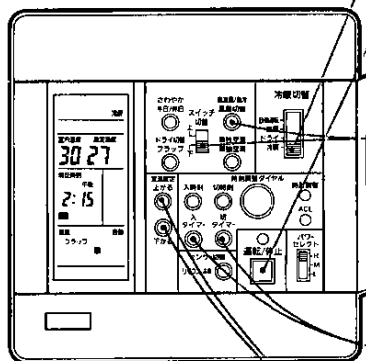
- 停止後2時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

停止 運転/停止ボタンをもう一度押します。

■ ご使用方法 — 暖房・冷房運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
暖房運転・冷房運転 (運転条件38ページ)

●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。



1 冷暖切替つまみを「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかにします。

2 運転 / 停止ボタンを押します。

3 スイッチ切替つまみを下の位置にします。
風量切替ボタンを押して自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。

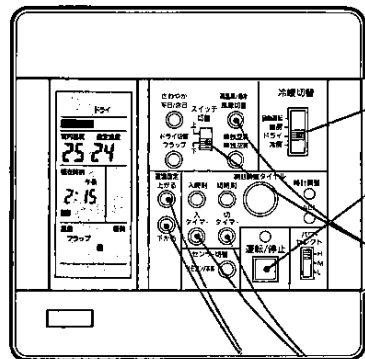
5 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度が変化します。16～30℃の範囲で設定できます。

停止 運転 / 停止ボタンを押します。

■ ご使用方法 — ドライ運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
ドライ運転 (設定38ページ)

●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。



1 冷暖切替つまみを「ドライ」にします。

2 運転 / 停止ボタンを押します。

3 スイッチ切替つまみを下の位置にします。
風量切替ボタンを押します。自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。

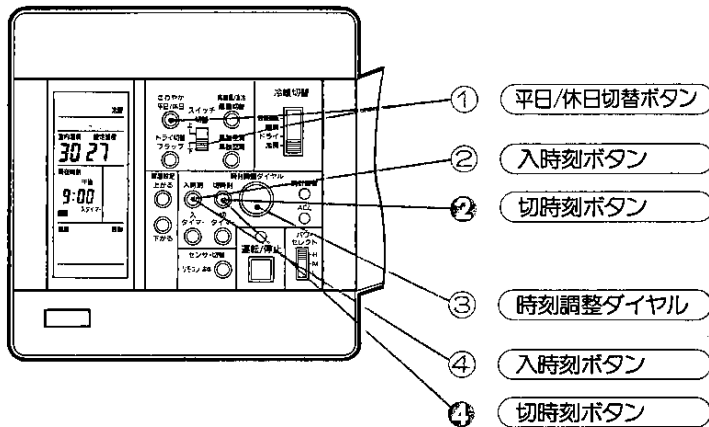
5 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度が変化します。16～30℃の範囲で設定できます。

6 スイッチ切替つまみを上の位置にします。
ドライ切替ボタンを押してパワフルドライまたはアメニティドライのいずれかにします。(設定39ページ)

停止 運転 / 停止ボタンを押します。

■ ご使用方法 — タイマー運転のしかた

- タイマー運転するときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認します。
 - 平日と休日の入（切）時刻は別々に合わせられます。次ページの手順にしたがって設定してください。
- 一度セットすると、その内容が記憶されますので、つぎからは、平日、休日を選択して入（切）タイマーボタンを押す（「入タイマー」「切タイマー」が表示）だけで同じ運転ができます。



- 出荷時およびACLボタン（P22ページ）を押した時、入時刻は平日のとき、午前6:00、休日のとき午前8:00に設定されています。切時刻は平日のとき、午前0:00、休日のとき午前1:00に設定されています。

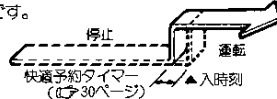
■ ご使用方法 — タイマー運転のしかた

手順

入タイマー運転のしかた

（停止 → 運転）

おめざめ前や帰宅前などにお使いになると便利です。



1 あらかじめお好みの運転をします。
(P25～27ページ)

2 入時刻を合わせます。
(例) 平日の午前7時10分に運転させたいとき

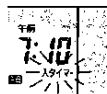
① スイッチ切替つまみを下の位置にし、

平日/休日切替ボタン
を押して平日にします。



② 入時刻ボタン
を押します。
「入タイマー」が点滅します。

③ 時刻調整ダイヤル
を押して、
とび出させます。その後、回して午前「7:10」
に合わせます。



時刻は10分単位で設定
できます。
その後、押してひっこ
めます。

④ 入時刻ボタン
を押します。
「入タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもとります。

3 入タイマーボタン
を押して
入タイマー表示させます。
いったん運転が停止し、入タイマ
ー運転に入ります。

切タイマー運転のしかた

（運転 → 停止）

おやすみのときなどにお使いになると便利です。



1 あらかじめお好みの運転をします。
(P25～27ページ)

2 切時刻を合わせます。
(例) 平日の午前11時30分に運転を停
止させたいとき

① スイッチ切替つまみを下の位置にし、

平日/休日切替ボタン
を押して平日にします。



② 切時刻ボタン
を押します。
「切タイマー」が点滅します。

③ 時刻調整ダイヤル
を押して、
とび出させます。その後、回して午後「11:
30」に合わせます。



時刻は10分単位で設定
できます。
その後、押してひっこ
めます。

④ 切時刻ボタン
を押します。
「切タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもとります。

3 切タイマーボタン
を押して
切タイマー表示させます。

※ 休日の合わせ方は、手順2-①で休日にして
以下同じ手順で合わせます。

■ ご使用方法 — タイマー運転のしかた

プログラムタイマー運転のしかた

例1

(運転→停止→運転)



おやすみ中に停止させ、おめざめ前に再運転したいとき便利です。

例2

(停止→運転→停止)



おめざめ前に運転させ、おてがけのときに運転を停止させたいとき便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。
(\rightarrow 25~27ページ)

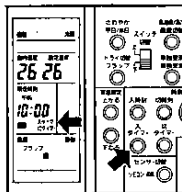
2 切時刻を合わせます。
入時刻を合わせます。
(26, 27ページの方法でセットしてください)
●切タイマー・入タイマーの組合せ運転になります。
●切タイマーと入タイマーを同じ時刻に合わせた場合、切タイマー運転になります。

3 入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を点灯させます。
切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を点灯させます。

※2 の場合はいったん運転が停止します。

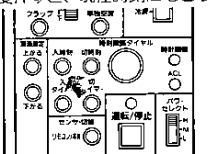
タイマー運転を取り消したいとき

- 入タイマー表示がある場合は入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を消します。
- 切タイマー表示がある場合は切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を消します。
- 入時刻、切時刻は記憶しています。



入切時刻を確認したいとき

入(切)時刻ボタンを押します。
もう一度押すと、現在時刻にもどります。



入切時刻を変更したいとき

入(切)タイマー運転のしかた、手順2の①②③④にしたがって行ってください。
(\rightarrow 28, 29ページ)

快適予約タイマー機能について

- 入タイマー運転は、セットされた時間にお部屋の温度がお好みの温度に近づけるよう、セット時間の0~60分前から運転を開始します。
- お部屋の大きさや状態によっては、セット時間がお好みの温度まで到達しない場合もあります。

■ ご使用方法 — さわやかセーブ運転のしかた

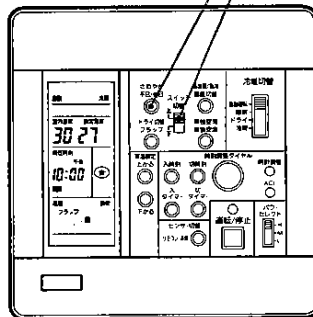
自動的に設定温度や風量を調節して、経済運転を行います。

運転

スイッチ切替つまみを上の位置にします。
自動・暖房・冷房運転中に
さわやかボタンを押します。
●リモコンの★表示が点灯します。

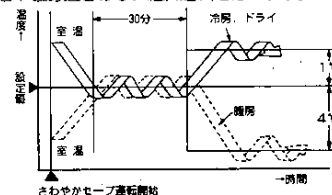
取り消し

スイッチ切替つまみが上の位置にあることを確認し、もう一度
さわやかボタンを押します。
●リモコンの★表示が消え、もとの運転にもどります。



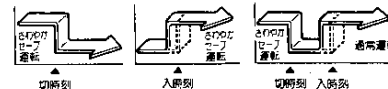
さわやかセーブ運転のしくみ

- 室内機の風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- 室内温度が設定温度に達した後、30分たちますと設定温度をつぎのように自動的に変更し、冷え過ぎや暖め過ぎのない経済運転を行います。



| | |
|---------|------------------------|
| 冷房、ドライ時 | 1℃高め(17~31℃の範囲で表示します。) |
| 暖房時 | 4℃低め(12~26℃の範囲で表示します。) |

- さわやかセーブ運転とタイマー運転を併用した場合
切タイマー運転時 入タイマー運転時 プログラムタイマー運転時



プログラムタイマー運転時は最初の運転のみさわやかセーブ運転ができます。

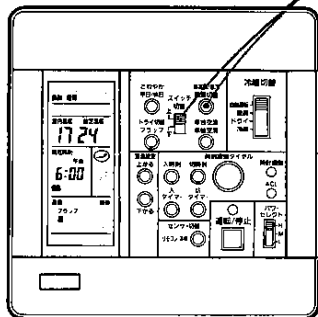
ご注意

- 冷房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンが停止します。
- 暖房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは微風となります。

■ ご使用方法

高温風 / 急冷運転のしかた

暑い夏のお買い物帰りやお風呂あがり
に、また冬の帰宅時などにお使いにな
ると便利です。



運転

スイッチ切替つまみを上の位置にします。
自動・暖房・冷房運転中に
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンに 表示が点灯します。

取り消し

スイッチ切替つまみが上の位置にあるこ
とを確認し、もう一度
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンの 表示が消え、もとの運
転にもどります。

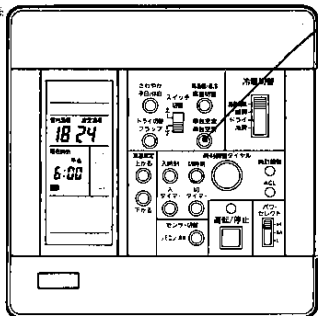
高温風 / 急冷運転のしくみ

- 暖房時、高温風 / 急冷ボタンを押してから21分間は高
温風運転をします。
- 冷房時、高温風 / 急冷ボタンを押してから21分間は強
風の冷房運転をします。

- 入タイマー運転中(設定温度、入タイマー表示あり、エアコン停止)、高温風 / 急冷ボタンを押して
も高温風 / 急冷運転できません。

単独空清 (空気清浄) 運転のしかた

単独空清 (空気清浄機能) は空気中の煙、
チリ、ホコリや、においを取ってお部屋
の空気をきれいにします。



運転

エアコン停止中に
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが点灯します。

取り消し

もう一度
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが消灯します。

ご注意

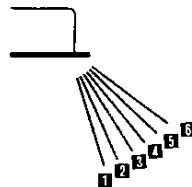
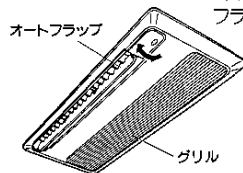
- 風量は「弱」になります。
- 空気清浄フィルターは水洗いしないでください。
- 単独空清運転中に「平日 / 休日」の切り替えをしまし
と単独空清運転を停止します。

■ ご使用方法 — 風向調節のしかた

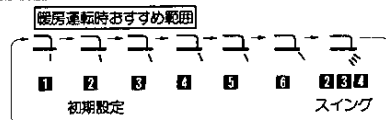
オートフラップの風向調節

ワイヤレスリモコン……運転中にフラップボタンを押して調節します。

ワイヤードリモコン……スイッチ切替つまみを下の位置にし、運転中にフラップボタンを押して
調節します。
フラップボタンを押すごとに、風向がツギのようになり変わります。

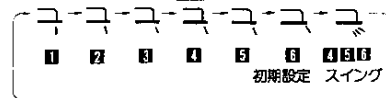


暖房時



冷房時・ドライ時

**冷房・ドライ運転時、
おすすめ範囲**

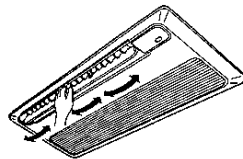


ご注意

- オートフラップは、必ずリモコンのフラップボタンで操作してください。
手で直接操作されると誤動作する場合があります。
- 誤動作した場合は、リモコンで一度運転してから停止を行うと正常の位置に戻ります。
- 暖房運転開始時、オートフラップは、風の温度が低いとき③の位置で運転し、風の温度が高くな
ったらリモコンで設定された位置で運転します。

左右の風向調節

吹出口にある左右風向調節羽根で左右方向の調節ができます。



ご注意

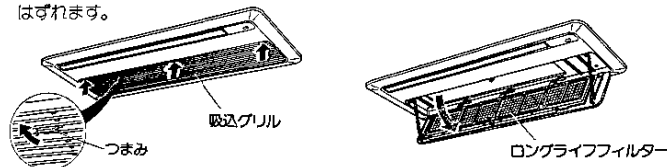
- つゆどきなど湿度の高いとき、左右風向調節羽根を大きく左右
に曲げて冷房・ドライ運転しますと、吹出口付近に曇りが付着した
り、滴下することがあります。その場合はまっすぐな位置でご
使用ください。
- 中央と両サイド共羽根の向きを調整できます。

■ご使用方法—空気清浄フィルター

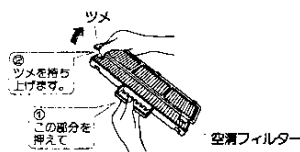
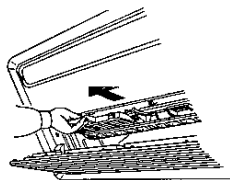
空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙などを軽減します。別売の空気清浄フィルター（48-666）をお買い求めのうえ、交換してください。

空気清浄フィルター交換のしかた

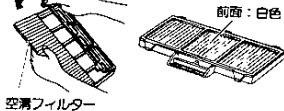
- 1 吸込グリルを開きます。
①吸込グリルの固定部を3カ所押します。ラッチがはずれて、吸込グリルが少しはずれます。
②つまみ（2カ所）を吸出口方向に押しながら、吸込グリルを開きます。



- 2 本体からフィルター枠を取り出します。枠は2個あります。
3 フィルター枠から汚れた空気清浄フィルターを取り出します。（フィルター枠は捨てないでください）



- 4 新しい空気清浄フィルターをセットします。
前面：白色



- 5 フィルター枠を本体に取り付けます。

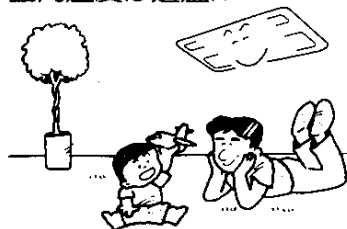
- 6 吸込グリルを閉めます。吸込グリルの固定部を3カ所押します。ラッチがかかります。

ご注意

- 空気清浄フィルターは本体に貼ってある色見本のラベルと同じ程度の色になるまで使用できます。（一般のご家庭では3～6カ月がめやすです。）
- 汚れた空気清浄フィルターは、洗っても再使用できません。お買い上げの販売店でご購入ください。

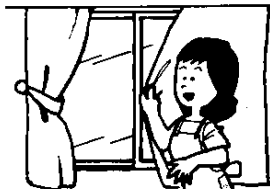
■上手なご使用のしかた

室内温度は適温に



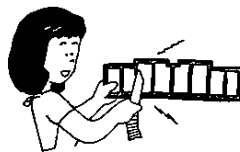
暖めすぎ、冷やしすぎは健康上よくありません。また電気のムダ使いにもなります。

窓にはカーテンやブラインドを



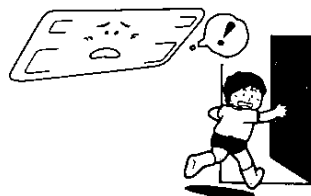
冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくが、ブラインドをおろしてください。

ロングライフフィルターの掃除はこまめに



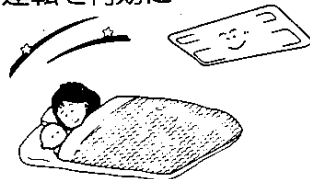
ロングライフフィルターの目づまりは運転効果が悪くなります。約2カ月に一度を目ずりを掃除してください。とくにほこりなどの多いところでは早めに行ってください。

窓や戸の開閉は少なめに



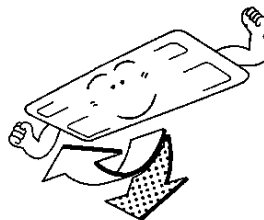
冷房時は外気が入りこみ冷房効果が悪くなります。暖房時は暖気が室外へ逃げ暖房効果が悪くなります。

タイマーや、さわやかセーブ運転を有効に



タイマー運転で必要な時間だけ運転するようにしましょう。また、さわやかセーブ運転で暖めすぎ、冷やしすぎを防止しましょう。

風向調節を上手に

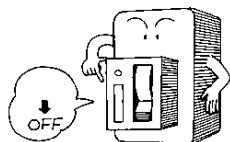


室温のムラが少なくなるように、必要にの応じて上下・左右方向の風向きを調節してください。

■お手入れのしかた

お手入れの前に

電源(手元電源スイッチ)をきる



40℃以上のお湯は使わない

変形したり変色したりすることがあります。



揮発性のものなどは使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。製品をいためることがあります。



使わないで

直接水をかけない

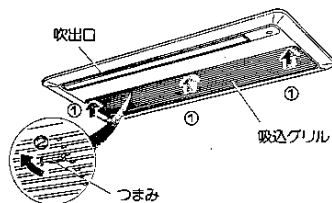
電気絶縁が悪くなり、感電するおそれがあります。



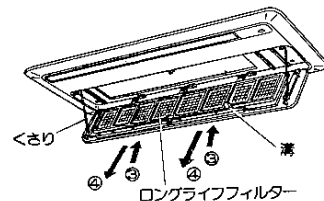
シーズン中のお手入れ

ロングライフフィルターのほすしかた

- ① 吸込グリルの固定部を3カ所押します。ラッチがはずれて、吸込グリルが少しはずれます。
- ② つまみ(2カ所)を吹出口方向に押しながら、吸込グリルを開きます。



- ③ ロングライフフィルターの下部を押し上げ、はめ込んだ溝からはずします。



- ④ 吸込グリルからロングライフフィルターをはずします。
- ⑤ ロングライフフィルターの掃除をします。
- ⑥ 掃除をした後は、ロングライフフィルターを吸込グリルにはめ込みます。吸込グリルを閉め、固定部3ヶ所を押します。

■お手入れのしかた

シーズン中のお手入れ

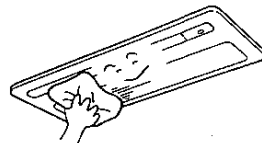
ロングライフフィルターの掃除
約2か月に一度をめやすに掃除してください。
ホコリは掃除機で吸い取るか、水洗いしてください。水洗いしたときは日陰でよく乾かしてください。



その後、ロングライフフィルターをもとのように取り付けます。

外装の掃除

やわらかい布でからぶきしてください。中性洗剤をふくませた布でふきますと、より効果的です。



長期間使用しない場合は

- 冷房シーズン後およびドライ運転後で、長期間使用しない場合は晴れた日に半日ほど送風運転をして内部をよく乾燥させてください。送風運転のしかたはエアコンの運転を停止し、単独送風ボタンを押します。
- ロングライフフィルターは掃除してからもとのとおり取り付けおいてください。
- ワイヤレスリモコンをご使用の場合は電池を抜いてください。

使い始めには

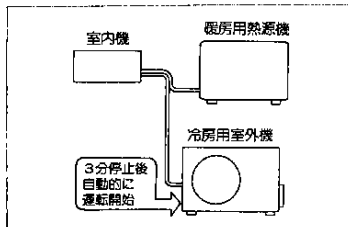
- ロングライフフィルターを必ず取り付けから運転してください。取り付けないで運転しますと機械が汚れ故障の原因になります。
- 吸込口、吹出口のまわりに障害物のある場合は取りのぞきます。障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。
- 冷房用室外機にカバーがしてある場合は、取りはずしてください。
- 据付台などが腐つたりさびたりして、据え付けの強度が弱くなっていないか確認してください。
- アース線が断線したり、はずれていないか確認してください。
- ワイヤレスリモコンをご使用の場合は電池を入れてください。

■ 知っていただきたいこと

- 3分間保護タイマーが付いています。

冷房運転をいったん停止してすぐに再運転しても機械に無理がかからないように保護装置のはたらきで約3分間は冷房用室外機が運転しないようになっています。

保護装置がはたしている間室内機は送風運転をしています。約3分後は自動的に設定された運転になります。(なお、暖房運転の場合はすぐに運転を再開します。)



- エアコンを使用することによってお部屋がにおうことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためで、機械の異常ではありません。
- 冷房、ドライ時、ドレンポンプが作動しているときに水の吸い込みのような音があります。これは内部の水が流れる音で、機械の故障ではありません。なお、ドレンポンプはエアコン停止後も運転する場合があります。

■ 運転条件

エアコンを正しく使っていただくために、つぎの条件で運転してください。

| | | |
|-------|-------------|-------|
| 冷房運転 | 室外温度…約21℃以上 | 43℃以下 |
| | 室内温度…約21℃以上 | 32℃以下 |
| | 室内湿度…約80%以下 | |
| ドライ運転 | 室外温度…約15℃以上 | 43℃以下 |
| | 室内温度…約15℃以上 | 32℃以下 |
| | 室内湿度…約80%以下 | |

- この条件以下の温度で長時間運転されますと保護装置がはたらき、運転ができないことがあります。
- エアコンを運転されていても室内湿度が80%をこえるような状態で長時間ご使用されますと、エアコン表面に露が付き、水滴することがあります。

■ 凍結防止運転について

- 冬期エアコン停止中でも電源(ブレーカー)を切らないようにしてください。冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が約10℃以下になるとエアコンの停止中は流量可変弁を開いて水を循環させ、温水回路などの破損を防止することができます。しかしエアコン停止中他の暖房装置を使った場合には、外気温が0℃以下であっても室内温度が10℃を越えていると、流量可変弁は開きません。このため水が循環せず凍結防止を行うことができませんので他の暖房装置を使う場合にはエアコンを暖房運転してください。
- 流量可変弁が開くと水が循環する音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

■ 知っていただきたいこと

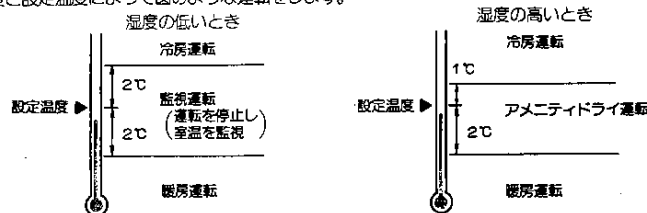
■ アメニティドライ・パワフルドライについて

- 冷暖切替つまみをドライの位置にし、運転すると室温を変えずに湿気だけをとるドライ運転ができます。リモコン表示部には「アメニティドライ」または「パワフルドライ」の表示があらわれます。リモコンのドライ切替ボタンで切り替えられます。

【注意】 冷暖切替つまみを自動の位置にしてドライ運転になった場合、アメニティドライだけの運転になります。

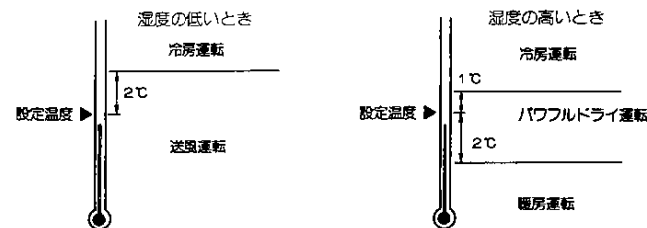
■ アメニティドライ運転の動作について

- 湿度が約60%になるように除湿します。(お部屋の状態によっては、湿度が80%にならないことがあります)
- お好みの温度をキープして、快適湿度を保ちますので、つゆどき、秋の長雨時にご使用になると効果的です。
- 湿度と設定温度によって図のような運転をします。



■ パワフルドライ運転の動作について

- 湿度が約45%になるように除湿します。(お部屋の状態によっては、湿度が45%にならないことがあります)
- 不在時に運転しますと、洗濯物の乾燥や、ダニ、カビの繁殖を抑えるのに役立ちます。
- 湿度と設定温度によって図のような運転をします。



■ 冷風防止運転について

暖房時、エアコンを運転してすぐに送風を開始すると、冷風が出て、はだ寒さを感じる場合があります。そこで冷風が出ないように、エアコン内部が暖まるまで送風を停止しています。エアコン内部が暖まれば自動的に温風が出てきます。

■ ご使用上のご注意

注意していただきたいこと

| | |
|-----------|---|
| 転居・移設される時 | <ul style="list-style-type: none"> 転居、移設される場合は、調整や工事が必要です。必ずお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスにご相談ください（費用は有料となります）。 お客様自身で行いますと、ガス（冷媒）や温水が噴出したり、配管および配管接続部が破損して故障の原因になります。 |
| 冷房運転時の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 窓や扉、または隣接する部屋の仕切りを開け放しにしたり、台所や洗面所など湿度の高いところで長時間使用されますとエアコン内およびグリルの吹出口周辺に霧を生じて落ちることがあります。 |

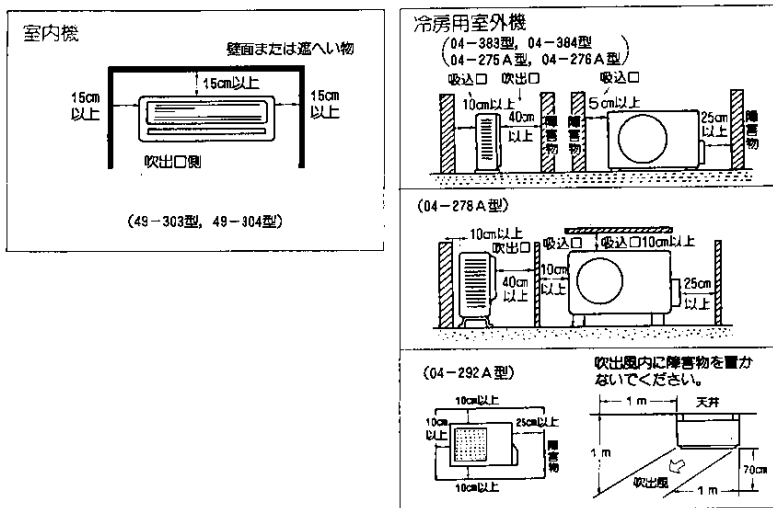
こんなときには

| | |
|----------------------|--|
| 停止時の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 停止は必ず運転 / 停止ボタンで行ってください。 |
| 冷房運転時の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 冷房用室外機にカバーがしてある場合は、取りはずしてからお使いください。 室温が20℃以下のときは、冷房運転をしないでください。冷房用熱交換器に霜がついたり機体の寿命を縮める原因になります。 |
| 雷時の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 激しい雷によって、一時的な過電流が流れて電子部品を損傷することがあります。 電源を切っておきますと損傷を防止できます。 |
| 停電時の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 停電のときは使用できません。 ご使用中、万一停電したり、誤って電源を切ってしまったときは、通電後にもう一度運転操作をしてください。また、ワイヤードリモコンの場合、設定内容が初めてお使いのときの状態になります。 |
| 異常時の注意 | <ul style="list-style-type: none"> コードが異常に熱いとき、ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。スイッチの動作が不確実なときなど、異常と思われるときは43ページの「修理を依頼される前に」をご確認ください。 なお異常のあるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスにご連絡ください。 |
| テレビ・ラジオなどを使用するときの注意 | <ul style="list-style-type: none"> テレビ・ステレオ・ラジオなどを近くで使用すると、映像が乱れたり雑音が入ったりすることがあります。1 m以上離してお使いください。 |
| 他の燃焼器具を使用するときの注意 | <ul style="list-style-type: none"> ときどき換気して室内の空気を入れ替えてください。 |
| 冷房用室外機吹出口の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 温風が出ますので、冷房用室外機のそばに動植物は置かないでください。 |
| 室温調節の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 特に身体のご不自由な方や、お子様、お年寄りなどがお使いの場合は、周囲のかが常に注意して快適な室温に調節してください。 |
| 使用場所の注意 | <ul style="list-style-type: none"> 理・美容室や塗装・メッキ工場、コピー機のある事務所など、スプレーや化学薬品を使用する場所および網ぼこりや油煙の多い場所では使用しないでください。 |
| 機器の下方についての注意（暖房時のとき） | <ul style="list-style-type: none"> スプレー缶（ヘアスプレー、殺虫剤等）を機器の下方1 m以内に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発する恐れがあります。 |

■ 設置について

据え付けスペースについて

障害物との距離は下図のように取って据え付けられているか確認してください。



据付場所について

- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところには据え付けしないでください。
- 工場、海浜地区、温泉地帯など特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 除湿水の処理がしやすく、隣家などに迷惑のならないところに据え付けてください。
- 高温になるものをエアコンの近くに置かないでください。
- エアコンをご使用中に異常音のする場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所や騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので吹出口付近には障害物を置かないでください。

■ 設置について

電気配線について

- 電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- 万一の感電事故防止のためアースを取り付けてください。アース線はアース用ネジに取り付けてください。
- つぎのようなところにはアース線を接続しないでください。水道管
プラスチック部分がありアースの役目をしません。

- ガス管
ガス漏れ等の原因となり危険です。
- 電話線のアース、避雷針
落雷のとき大きな電流が流れて危険です。
- 漏電しゃ断器について
据付場所によっては感電防止のため、漏電しゃ断器の取り付けが法規によって義務づけられています。
 - 正しいアンペアのヒューズをご使用ください。ヒューズのかわりに針金、銅線などを使用しないでください。故障や、火災の原因になります。

■ 修理を依頼される前に

つぎのことをお調べください。

| 症 状 | 原 因 |
|---|---|
| 運転しないとき  | <ul style="list-style-type: none"> ●停電ではありませんか。 ●ブレーカーが切れていませんか。 ●入タイマー運転になっていませんか。 ●セレクトスイッチは「全停止」になっていませんか。 ワイヤレスリモコンの場合 <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●リモコンの電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 ●アドレススイッチは本体側とリモコン側で合っていますか。(P12ページ) |
| よく冷えない よく暖まらないとき  | <ul style="list-style-type: none"> ●風量切替つまみが「弱」になっていませんか。 ●設定温度は適正ですか。 ●リモコンの置き場所は適正ですか。(リモコンに直接、冷風、温風が当たっていませんか) ●在室人員が多すぎるものではありませんか。(冷房時) ●窓や戸が開いていませんか。 ●ロングライフフィルターが汚れていませんか。 ●冷房運転時、冷房用室外機の吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。 ●風向調節板の向きは適正ですか。 |



■ 修理を依頼される前に

つぎのような現象は故障ではありません。

| | 現 象 | 説 明 |
|-----|---|--|
| 冷房時 | 運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音がする。 | 冷房に使用するガス(冷媒)が流れ始めた音で異常ではありません。 |
| | 冷風吹出口から霧を出す。 | 室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。 |
| | 冷風吹出口の回りに水(ドレン)がつく。 | 使用条件によって冷風吹出口の回りに水がつく場合がありますので、ぞうきんなどひふき取ってください。 |
| | 暖房運転を開始または停止したときに「ジジジ・・・」と音がする。(約30秒間) | 流量可変弁が開くまたは閉じる音ですので異常ではありません。 |
| | 電源を入れたときに「ジジジ・・・」と音がする。(約30秒間) | 流量可変弁が位置出しするために閉じる音ですので異常ではありません。 |
| | エアコン停止中に「シュー」と音がする。 | 温水管の凍結を防止するために保護装置が動き自動的に水を流すためですので異常ではありません。 |
| | 暖房運転の開始や停止時にキシミ音がする。 | 熱交換器が温度変化で膨張・収縮するためですので異常ではありません。 |

運転ランプが点滅(約3秒間隔)し、冷風が出ないときは、ドレン排水が正常に行われていませんので電源(ブレーカー)は入れたままで、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

つぎのような場合は直ちに運転を中止し電源(ブレーカー)を切ってお買いあげの販売店へご連絡ください。(暖房でご使用の場合は暖房用熱源機的气体元せんを「閉」にしてください)

| | | | |
|--|-----------------------|---|---------------------|
|  | ブレーカーやヒューズがたびたび切れるとき。 |  | 誤まって異物や水を入ってしまったとき。 |
|--|-----------------------|---|---------------------|

ワイヤレスリモコンが故障したときは

ワイヤレスリモコンが故障したり、また紛失、電池の消耗などにより、一時的にリモコンをご使用できなくなったときには緊急的な運転ができます(くわしくは21ページ「緊急運転のしかた」をごらんください)。

※お調べになっても、なお異常のあるときや、よくわからないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

■アフターサービスについて

保証書について

この商品には、保証書がついています。お買いあげの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間…お買いあげの日から2年間、ただし密閉機械部分については3年間です。

詳しくは保証書をよくお読みください。

補修部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理サービスについて

お買いあげの販売店に修理を依頼してください。依頼されるときには、つぎのことをお知らせください。

- エアコンの型名
器具本体銘板に記載してあります。
- 故障の状況
- おとこ、お名前、電話番号、道順
- 保証期間経過後の修理
お買いあげの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●転居されるとき
お買いあげの販売店にご相談ください。またご贈答品などでお買いあげの販売店が不明の場合は、もよりの大阪ガス支社にご相談ください。

●移設されるとき
専門の技術が必要ですので、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。なおこの場合は実費が必要です。

●ご不明の場合は
修理サービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

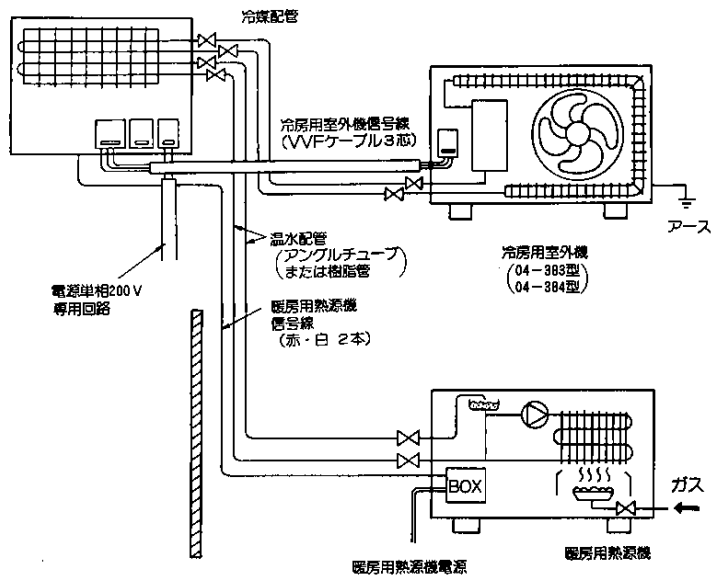
点検整備

ご使用状態によっても変わりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。

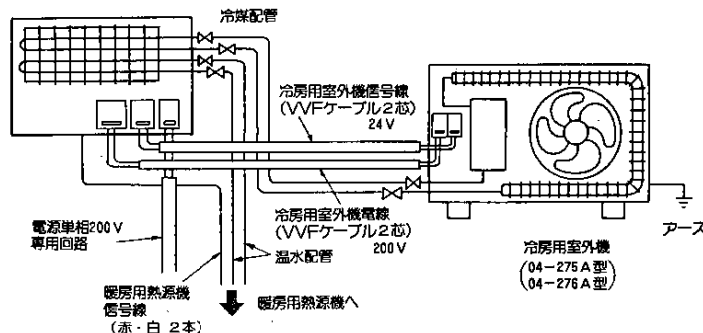


■ガスシステムエアコンのシステム概要

室内機 49-303型 冷房用室外機がインバータ機種の場合
49-304型

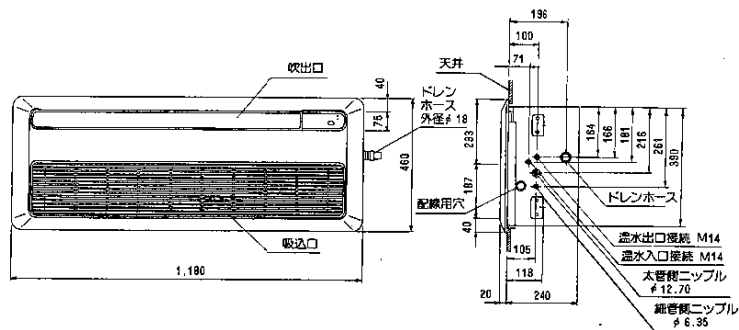


冷房用室外機が定速機種の場合



■ 外形寸法図・仕様

■ 室内機 49-303型・49-304型



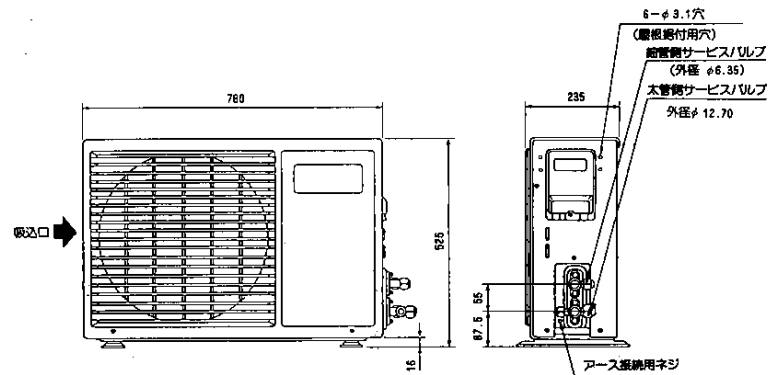
仕様

| 型式 | 49-303型 | 49-304型 |
|---------|--------------------------|--------------------|
| 種類 | 暖房・冷房兼用・セパレートタイプ | |
| 電源 | 単相 200V 60Hz | |
| 能力 | 3,900(1,200~3,900) | 4,500(1,400~4,500) |
| 暖運転電流 | A 0.30 | 0.35 |
| 消費電力 | W 35 | 40 |
| 騒音 | dB 38 | 42 |
| 標準適室畳 | 10~16 | 12~18 |
| 能力 | kW 4.0(1.4~4.3) | 5.0(1.4~5.4) |
| 冷運転電流 | A 0.42 | 0.50 |
| 消費電力 | W 50 | 60 |
| 除湿量 | ℓ/h 2.0 | 2.8 |
| 騒音 | dB 39 | 43 |
| 標準適室畳 | 11~17 | 14~21 |
| 風量 | m ³ /min 10.5 | 11.7 |
| 製品質量 | kg 本体22 グリル4 | |
| 外形寸法 | mm 高さ 幅 奥行 | |
| 高さ×幅×奥行 | 225 × 970 × 390 | |
| 付属品 | 取扱説明書(1)、保証書(1) | |

■ 外形寸法図・仕様

■ 冷房用室外機 04-383型

(インバータタイプ)

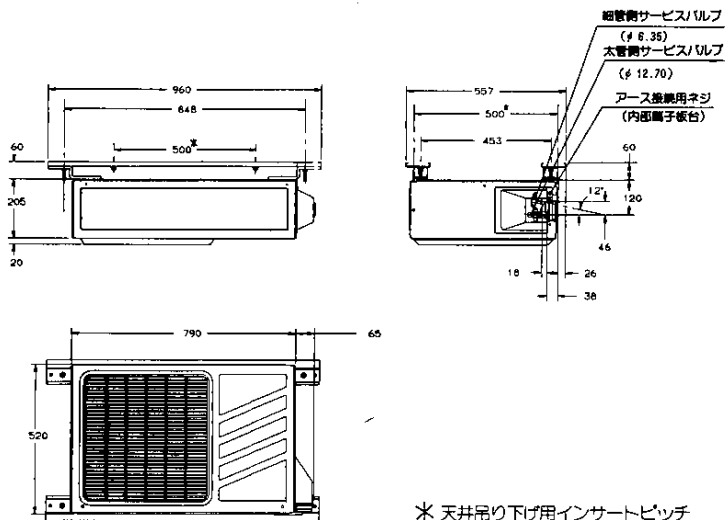


仕様

| 型式 | 04-383型 |
|---------|--------------------|
| 種類 | 冷房専用・セパレートタイプ |
| 電源 | 単相 200V 60Hz |
| 電圧特性 | |
| 運転電流 | A 7.3 |
| 消費電力 | W 1,420(390~1,540) |
| 騒音 | dB 47 |
| 製品質量 | kg 32 |
| 外形寸法 | 高さ 幅 奥行 |
| 高さ×幅×奥行 | 525 × 780 × 235 |
| 付属品 | アース棒(1) |

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機 04-292A型

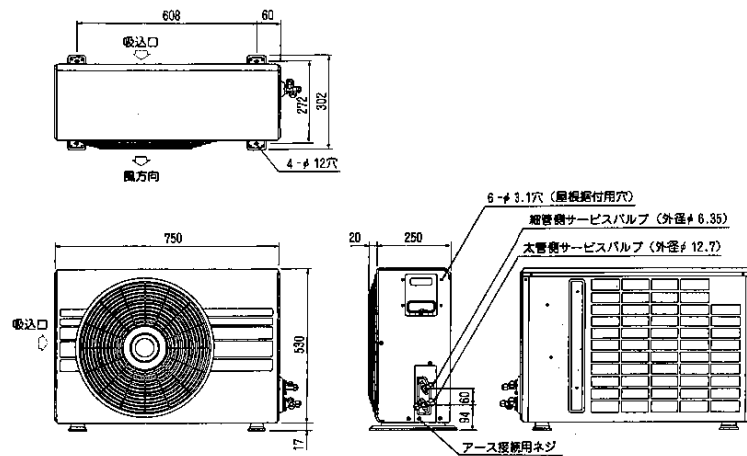


仕様

| | | | |
|---------|------|--------------------------------|-------|
| 型 | 式 | 04-292A型 | |
| 種類 | 類 | 冷房専用、セパレートタイプ | |
| 電源 | 源 | 単相200V 60Hz | |
| 電気特性 | 運転電流 | A | 7.8 |
| | 消費電力 | W | 1,550 |
| | 騒音 | dB | 50 |
| | 製品質量 | kg | 42 |
| 外形寸法 | mm | 高さ | 幅 |
| 高さ×幅×奥行 | | 205+20(吹出口)×790+65(バルブカバー)×520 | |
| 付属品 | | - | |

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機 04-275A型

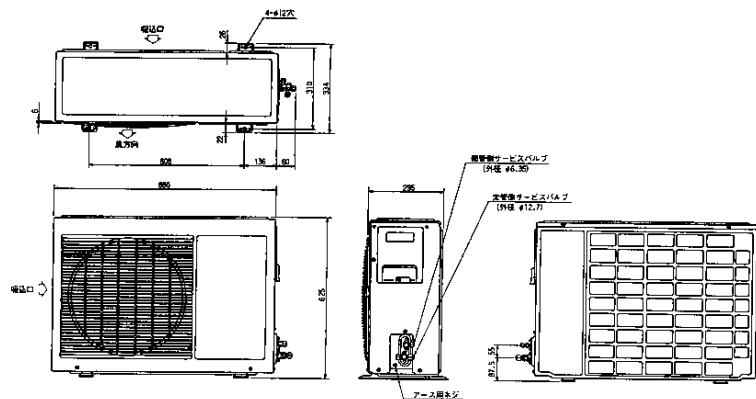


仕様

| | | | |
|---------|------|---------------------|-------|
| 型 | 式 | 04-275A型 | |
| 種類 | 類 | 冷房専用、セパレートタイプ | |
| 電源 | 源 | 単相200V 60Hz | |
| 電気特性 | 運転電流 | A | 7.5 |
| | 消費電力 | W | 1,490 |
| | 騒音 | dB | 48 |
| | 製品質量 | kg | 36 |
| 外形寸法 | mm | 高さ | 幅 |
| 高さ×幅×奥行 | | 530×750×250+20(吹出口) | |
| 付属品 | | - | |

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機（インバータタイプ） 04-384型



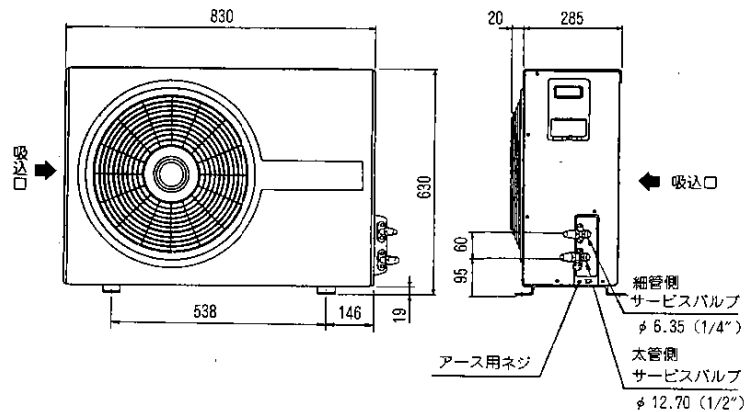
仕様

| | | | | | |
|------|------|--------------------|---------|----|--|
| 型 | 式 | 04-384型 | | | |
| 種 | 類 | 冷房専用、セパレートタイプ | | | |
| 電 | 源 | 単相 200V 60Hz | | | |
| 電気特性 | 運転電流 | A 10.9 | | | |
| | 消費電力 | W 1,980(490~2,140) | | | |
| 騒 | 音 | dB 45 | | | |
| 製 | 品 | 質量 kg 56 | | | |
| 外 | 形 | 高さ | 幅 | 奥行 | |
| | | mm | mm | mm | |
| 付 | 属 | 品 | アース棒(1) | | |

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機

04-276A型

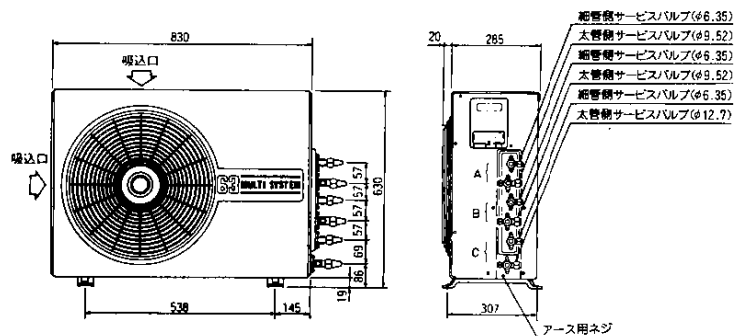


仕様

| | | | | | |
|------|------|---------------|--------------------------------|----|--|
| 型 | 式 | 04-276A型 | | | |
| 種 | 類 | 冷房専用、セパレートタイプ | | | |
| 電 | 源 | 単相 200V 60Hz | | | |
| 電気特性 | 運転電流 | A 10.1 | | | |
| | 消費電力 | W 1,990 | | | |
| 騒 | 音 | dB 50 | | | |
| 製 | 品 | 質量 kg 51 | | | |
| 外 | 形 | 高さ | 幅 | 奥行 | |
| | | mm | mm | mm | |
| 付 | 属 | 品 | 高さ×幅×奥行 630×830×285+20(吹出口) | | |

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機（3室マルチ型）04-278A型

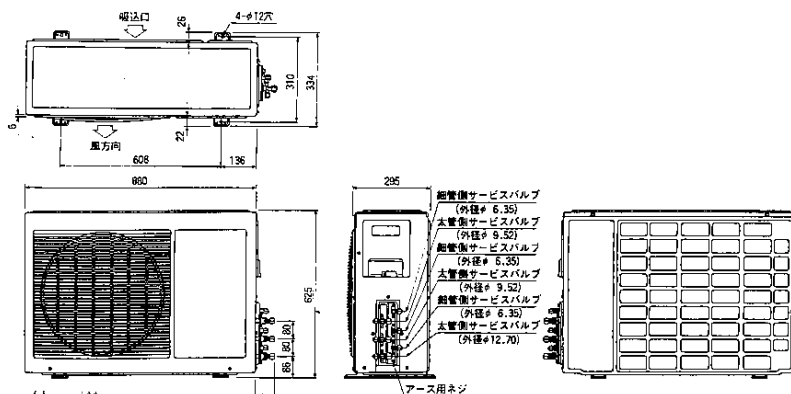


仕様

| 型 | 式 | 04-278A型 | |
|----------|------------|--------------------------------|------------|
| 種 | 類 | 冷房専用、セパレートタイプ | |
| 電 | 源 | 単相200V 60Hz | |
| 1 台専用 | 組合わせ室内ユニット | 2.5クラス | 4.0クラス |
| | 冷房能力 kW | 2.5 | 4.0 |
| | 運転電流 A | 4.9 | 7.5 |
| | 消費電力 W | 980 | 1,490 |
| 2 台専用 | 組合わせ室内ユニット | 2.5+2.5クラス | 2.5+4.0クラス |
| | 冷房能力 kW | 1.6×2 | 2.5+4.0 |
| | 運転電流 A | 5.0 | 12.6 |
| | 消費電力 W | 1,000 | 2,500 |
| 3 台専用 | 組合わせ室内ユニット | 2.5+2.5+4.0クラス | |
| | 冷房能力 kW | 1.6×2+4.0 | |
| | 運転電流 A | 12.8 | |
| | 消費電力 W | 2,540 | |
| 騒音 | dB | 52 | |
| 製品質量 | kg | 65 | |
| 外形寸法 | mm | 高さ 幅 奥行 630×830×285+20(吹出口) | |
| 付属品 | | エアパージ用サービス缶(3) | |

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機（3室マルチ）04-386型（インバータタイプ）



仕様

| 型 | 式 | 04-386型 | |
|----------|------------|------------------------|---------------------------|
| 種 | 類 | 冷房専用、セパレートタイプ | |
| 電 | 源 | 単相200V 60Hz | |
| 1 台専用 | 組合わせ室内ユニット | 2.5クラス | 4.0クラス |
| | 冷房能力 kW | 2.5(1.4~2.7) | 4.0(1.5~4.3) |
| | 運転電流 A | 4.9(2.6~5.4) | 7.9(2.6~9.5) |
| | 消費電力 W | 840(420~950) | 1,440(420~1,730) |
| 2 台専用 | 組合わせ室内ユニット | 2.5+2.5クラス | 2.5+4.0クラス |
| | 冷房能力 kW | 2.3(1.3~2.5)×2 | 2.2(1.3~2.4)+3.5(1.4~3.8) |
| | 運転電流 A | 9.6(4.2~11.6) | 10.7(4.2~13.0) |
| | 消費電力 W | 1,750(720~2,130) | 1,960(720~2,390) |
| 3 台専用 | 組合わせ室内ユニット | 2.5+2.5+4.0クラス | |
| | 冷房能力 kW | 2.0(1.2~2.2)×3 | |
| | 運転電流 A | 11.5(6.4~13.9) | |
| | 消費電力 W | 2,090(1,140~2,550) | |
| 騒音 | dB | 49 | |
| 製品質量 | kg | 58 | |
| 外形寸法 | mm | 高さ 幅 奥行 625×880×285 | |
| 付属品 | | アース棒(1) | |